

2021年度 日本神経生理検査研究会 通常総会開催のご案内

日本神経生理検査研究会 会長 石郷景子

ご挨拶

会員の皆様、日頃、当会を応援・ご助言していただきありがとうございます。

コロナ感染患者が減少するかに思えた時期もあり終息するかと思いましたが、変異株も出現し感染拡大の傾向にあり緊急事態宣言・まん延防止対策が発令されている都道府県もあります。長いコロナ渦の中、皆様も毎日の仕事や生活でかなりお疲れだと思えます。ワクチン接種も少しずつではありますが実施されています。体調を崩さず、これまで以上に気をつけて過ごしていただきたいと思います。

さて1年は早いもので当研究会の電子総会の時期になりました。現地のみでの対面研修会は昨年すべての支部において中止となりましたが、Webでの研究会開催は、昨年秋より模索状態で実施しています。まだWebでの研修会開催は続くと思えます。

皆様のご協力で延期になっていました全国研修会も今年の3月に無事終わることができました。Webと現地参加の併用で行いましたが、Webでの参加が多く、臨床検査技師だけでなく、医師や臨床工学技士、海外からも1名参加していただいて、歴代の研修会の最高参加人数となりました。現地の参加の方も数名おられました。何より世話人の皆様にはご苦勞をおかけしましたが、久しぶりの再会に喜びを感じました。次回の全国研修会も関東・甲信越支部が名乗りをあげてくれましたのでご期待ください。

また、各支部の研修会も順次計画していますので、ホームページなど参考にさせていただいて大いに参加していただき活用していただきたいと思います。

Webでの参加メリットは、自宅や職場に居ながら気軽に勉強できることです。このような手軽に参加できるセミナー形式は遠隔地や子育てに忙しい会員にとりましてはたいへん有意義であろうかと思えますので、これからも活用していきたいと考えています。とはいえ、本来の当会の家族的な温かみのある研修会や懇親会はありませんので、Webでの併用の研修会も必要性はあると思えます。

現在、日本臨床検査技師会では、働き方改革実行計画（平成29年3月28日働き方改革実現会議決定）に基づき設置された医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取り組みがまとめられ、タスク・シフティング（業務の移管）の業務について、医師以外の関係職種で可能な限り業務分担が図られるよう検討されています。術中モニタリングなどでの針電極の装着など様々な分野で検査技師の業務拡大ができるようになります。また、新型コロナウイルスワクチン予防接種者になることを厚生労働大臣に申し出たとの報告もあります。当会も微弱ながら協力できることはしていきたいと思っています。

今後も執行部一同、全力を上げて当会の発展のために努力して参る所存でございます。会員の皆様に一層盛り上げていただけますようお願い申し上げます。学会や研究会などで皆様とお会いできますようお願いしております。

以上、総会開催に向けての会長挨拶とさせていただきます。

2021年度 定時総会議案書(案) 訂正版

訂正点 (数字や文言の右肩に"*"印を付加しました)

1. 「2020年度収支決算書」における、収入・支出の「'20予算」の誤植を正しく訂正しました。
2. 「2021年度収支予算書(案)」における「'20決算」の誤植を正しく訂正しました。
3. 「2021年度事業計画案」の学術活動の全国研修会開催予定日を2022年に訂正しました。

なお、参考として巻末に訂正前の議案書の旧決算書・予算案を掲載しました。

2021 年度日本神経生理検査研究会 通常総会(電子会議方式) 式次第

- 1) 議長選出
- 2) 議案の提案と審議検討 (会期:2021 年 6 月 1 日~2021 年 6 月 15 日) 15 日間
 - (1) 1 号議案
2020 年度事業報告、収支決算報告、監査報告(2020.4.1-2021.3.31)
 - (2) 2 号議案
2021 年度事業計画案、予算案 (2021.4.1-2022.3.31)
 - (3) 3 号議案
2021 年度年役員信任案
- 3) 審議と採択(当会ホームページより投票):議案一括採択方式とする
会則第 5 章 18 条『総会成立は、会員数の 1/10 の投票参加で成立とし、可否は投票数の過半数で決す』
- 4) 採択結果報告(ホームページにて中間報告と最終報告)

投票用紙→<https://forms.gle/h8fnkFws1Rcft1R9>

【註】平成から令和への元号変更に伴い本会の年度表示はすべて「西暦」表示とした

1号議案

2020 年度事業報告及び収支決算報告 (2020.4.1-2021.3.31)

【I 事業報告】

- 1) 定例評議委員会の開催 (評議員会会議録-1参照のこと)
2020 年度通常総会議案書(案)の審議を(2020.5.23-2020.5.30)に開催した。
執行部作成の議案書案について意見・疑問点・追加文言などあり、原案に訂正や文章追加などを加筆修正した案が全員に承認された。
- 2) 2020 年度通常総会を電子会議形式にて開催 (2020.6.1~6.15、15 日間)
 - (1) 1号議案(2019 年度事業報告、収支決算、監査報告)、2 号議案(2020 年度事業計画案、収支予算案)、3 号議案(2020 年度役員信任案)について一括で審議および採択とした。
 - (2)今年度総会では、会員の意見や発言をなどにより投票結果を変更し“再投票”することを可能とした。
 - (3)今年度総会では、質問や意見などの投稿先を総会運営専用メーリングリストを作成した。
運営 ML:SSKK-workshop@umin.ac.jp。学術用神経メーリングリストへの投稿は不可とした。
 - (4)投票用紙へ記入された質問・意見などについて、投票時に公開の可否をと匿名希望の有無の記入欄を設けた。
 - (5)総会成立を報告(2020.6.3):投票数 58 名(今年度会員数 549 名)となり 1/10 以上で成立。
 - (6)総会投票 中間結果とご意見など(2020.6.5)、総投票数 96 票(内訳:承認 96、反対 0、保留 0)
ご意見と自由記述および執行部回答
 - (7)投票最終集計(2020.6.16):総数 182 票(承認 182 票満票、非承認 0 票、保留 0 票)

(内訳:北海道 20、東北 26、関東甲信越 38、中部 24、近畿 33、中四国 18、九州沖縄 20)
 なお、ご意見等は中間回答(6/5)以降、新たな意見はありませんでした。

3) 臨時評議員会の開催(評議員会会議録-2参照)

日時:2020/10/30~11/3)、出席者:執行部役員および各支部長

テーマ:zoom ウェビナーの本部契約の是非および運用について

要旨:新型コロナ感染拡大の影響により対面での研修会開催が困難であり各支部とも WEB セミナーの開催を計画されている。そのため支部単位で契約するより本部にて一括契約(100名もしくは500名規模)を行い、そのアカウントの共有利用を提案し、その活用方法の要望を検討した。

結果:本部での一括契約は支部への負担費用が少なく運用方法が整えば利用価値は充分にあり契約を希望するという意見に全員一致で賛同を得た。

これにより、11/9 から zoom ウェビナー100名契約を行った。その後100名では不十分であるとのことで翌年1/9より500名契約にグレードアップした。なお決算書に「WEB セミナー開催対策費」として計上した。

4) zoom ウェビナーの共同利用の実際

共有アカウントを利用して各支部からの事前会議・テスト利用・本番セミナー開催などに頻繁に利用され、会員サービスに貢献できた。また、利用日時は zoom にてスケジュール化されているので重複する事態は回避できた。

5) 執行部役員会の開催(「執行部会議録要旨」を参照のこと)

開催日時:2021/3/21 20:00~、出席者:石郷、片山、瀬川、谷中、佐々木、(三浦、水野)

議題:(1)次年度総会開催日時と形式について、

(2)年会費納入時期について、

(3)全国研修会開催について、

(4)事務局の業務整理と分担、および増員について

結果:(1)開催時期はできるなら5月末までに行う。

(2)会費納入時期は4月中旬にする。

(3)全国研修会開催については、まず各支部への開催希望を募集し、希望ができれば開催するとした。

(4)3名の事務局員の候補者を選出し本総会にて提案を行う事とした。

【Ⅱ. 2020年度収支決算報告】

(註:数字や文字の右上に“*”を付加して訂正箇所を示した)

2020年度収支決算書 (2020. 4. 1~2021. 3. 31) 会員数 549名 (未納会員 233名含む)(円)

| 収入の部 | 20' 予算 | 20' 決算 | 決算明細 |
|-----------|------------|-----------|---|
| 1、会費 | 500,000* | 415,000 | 年会費、入会金合計 (複数年度納入があるため会員数の乗算ではない) 内訳: 2018年 会費¥500×25名* 2019年 会費¥500×113名* 入会金¥1000×25名* 2020年 会費¥1000×317名* 入会金¥1000×4名* |
| 2、雑収入 | 11 | 11 | 利子 |
| 小計 | 500,011* | 415,011 | |
| 3. 前年度繰越金 | 1,004,490 | 1,004,490 | |
| 合計 | 1,504,501* | 1,419,501 | |

| 支出の部 | 20' 予算 | 20' 決算 | 決算明細 |
|------------------|-------------------|------------------|---------------------------------------|
| 1. 事業費 | 970,000* | 833,307 | |
| 23th全国研修会準備金 | 200,000 | 200,000 | 中部支部主導による対面+WEB利用のハイブリッド研修会開催となった |
| 執行部派遣諸費 | 200,000 | 1,900 | |
| 全国研修会積立金 | 0 | 0 | |
| 学術表彰 | 20,000 | 20,000 | 表彰対象2名: ¥10,000×2 |
| 支部研修会支援金 | 350,000 | 350,000 | 支部支援金5万×7支部 |
| 支部活動補助金 | 200,000 | 158,000 | ¥500×316名(2020年度納入会員数) |
| WEBセミナー開催対策費 | 0 | 103,407 | Zoom ウェビナー契約料(2020/11~2021/3) |
| 2. 事務費 | 60,000* | 21,620 | |
| 会議費 | 10,000 | 0 | |
| 通信費 | 10,000* | 5,000 | ¥1000×5 |
| 執行部行動費 | 10,000* | 10,000 | ¥2000×5 |
| 消耗品費 | 10,000 | 0 | |
| 案内通信費 | 10,000 | 6,120 | Google Workspace Business 版試用2ヶ月契約費含む |
| 予備費 | 10,000 | 500 | 振込手数料および送料等 |
| 小計 | 1,030,000* | 854,927 | |
| 3. 次年度繰越金 | 474,501* | 564,574 | |
| 合計 | 1,504,501* | 1,419,501 | |

(註:数字や文字の右上に“*”を付加して訂正箇所を示した)

※特別会計 <全国研修会積立金>

| | 収入 | 支出 | 概要 |
|-------------|---------|----|--------|
| 前年度繰越金 | 200,000 | | |
| 受け取り利息 | 0 | | |
| 2020年度全国研修会 | | 0 | |
| 合計残高 | 200,000 | | 次年度へ繰越 |

[Ⅲ. 学術活動]

1. 全国主催 <開催担当:中部支部主導にて>

2021.3.6:第23回日本神経生理検査研究会 全国研修会 会場:ウインクあいち WEB開催

テーマ:「今日からあなたも小児神経が好きになる!~多角的視点から知識を深めよう~」

講演1「てんかん診療における長時間ビデオ脳波検査の運用」

講師:静岡てんかん・神経医療センター 佐藤 哲也 先生

講演2「小児の術中神経モニターリング~症例から学ぶ~」 講師:奈良県立医科大学 高谷 恒範 先生

講演3「小児から成人に移行した患者の諸問題」 講師:愛知医科大学 兼本 浩祐 先生

講演4「小児の脳波検査でわかること」 講師:名古屋大学大学院医学系研究科 夏目 淳 先生

2. 支部主催

1) 北海道支部

2021.2.13 第70回 神経生理検査勉強会 会場:WEB開催

テーマ:神経伝導検査の基礎と神経生理検査の感染対策 ～コロナ禍に NCS の渦を整理する～

講演1 Withコロナ時代の生理検査と感染対策、講師:新札幌豊和会病院 臨床検査部、藤部 綾子 先生

講演2 神経伝道検査の基礎 波形のみかた 講師:手稲溪仁会病院 臨床検査部 四十栄 寛大 先生

2) 東北支部

新型コロナウイルス感染拡大を鑑み開催を中止した。

3) 関東甲信越支部

(1) 2020.9.19: 第35回日本神経生理検査研究会関東甲信越支部WEB勉強会 会場:WEB開催

テーマ:「基本を振り返る」

講演1. 神経伝導検査の基礎 講師:帝京大学医学部附属病院 星野 哲 先生

講演2. 脳波検査初心者のための電極装着法 講師:東邦大学医療センター大森病院 杉山 邦男 先生

(2) 2021.2.21: 第36回日本神経生理検査研究会関東甲信越支部WEB勉強会 会場:WEB開催

テーマ:「専門性を深めてBrush up! 」

講演1. 小児の脳波(症例を考える) 講師:日本神経生理検査研究会会長 石郷 景子 先生

講演2. てんかん脳波のエッセンス 講師:てんかんと発達の横浜みのる神経クリニック 寺田 清人 先生

講演3. 免疫介在性ニューロパチーについて 講師:獨協医科大学病院 脳神経内科 國分 則人 先生

4) 中部支部

(1) 2020.11.7: 第33回日本神経生理検査研究会中部支部研修会 会場:WEB開催

講演1. 「進撃の脳波」 講師:名古屋第二赤十字病院 井澤 和美 先生

講演2. 「波形にこだわるモニタリング」 講師:富士脳障害研究所附属病院 杉山 聡 先生

(2) 2021.3.6: 中部支部主導にて全国研修会を開催した。テーマ等は上記の全国研修会を参照のこと

5) 近畿支部

新型コロナウイルス感染拡大を鑑み開催を中止としました。

6) 中国四国支部

新型コロナウイルス感染拡大を鑑み開催中止としました。

7) 九州沖縄支部

2021.3.20: 第15回九州沖縄支部講演会 会場:WEB開催

講演1. 神経生理検査 ～教育現場から臨床診断まで～ 講師:純真学園大学 検査科学科 片山雅史 先生

講演2. 脳波検査 ～検査時の優先順位を考えてみよう～ 講師:九州大学病院 酒田あゆみ 先生

【 IV. 2020 年度 監査報告 】

[監査報告書]

2021年6*月10日

日本神経生理検査研究会

会長 石郷 景子 殿

2020年度の監査を実施しましたので下記の通り報告します。

会計監査 三浦 祥子 (印)

記

1. 会務について、事業計画を円滑かつ確実に遂行されていることを認めます。

2. 会計について、会計収支に不正なく現金および通帳等は正確に整っていることを認めます。

(注:報告日は、2020年度収支決算書および2021年度予算案に誤記があり再度執行部役員で精査し、誤記の修正を実施し訂正版を再配布した日付に変更した)

2号議案

2021年度事業計画案および予算案(2021.4.1～2022.3.31)

【 I. 事業計画案 】

1. 組織、運営に関すること

- 1) 会員が神経生理検査の質向上に寄与し、社会に広く認知されるように本会の組織のさらなる活性化および人材育成を行っていく。同時に次期幹部役員の発掘・指名・育成を進める。
- 2) 事務局業務について
近年、支部活動の充実に伴う会員情報の管理やさまざまな活動支援業務が増加しそれに伴い事務局業務も多様化している。現在の業務内容の概要は、(1)総会および会議の資料作成と記録、(2)会員情報管理、(3)学術メーリングリスト管理、(4)渉外・広報・支部連携(HP運営含む)などがあり各項下にさらに複数の業務が含まれる。現在の事務局の能力も限界にきており、事務局員を増員することで円滑な会運営を行えるよう検討し、業務分担と候補会員を役員信任案として推薦し提案した。
- 3) 会員の情報交換の場として活用されているメーリングリストの適切な運営と、さらなる充実を図る。
- 4) 年1回の総会を電子総会として開催する。
- 5) 本会の迅速な組織運営を進めるために積極的にSNSやWeb会議系ソフト等を利用する。

2. 学術関連における他団体との連携に関すること。

- 1) 日本臨床衛生検査技師会や日本臨床神経生理学会とは、認定制度や生涯教育における従来の交流を継続するとともに、新しい制度や検査項目などの情報収集と広報活動を推進する。
- 2) 専門学会との交流は、臨床検査技師が関わる日本臨床神経生理学会を中心とするが、神経学会や末梢神経学会などの学術団体などの交流も視野に入れて、研究会の充実と会員の利便性を図る。
- 3) 日本臨床神経生理学会が主催する、神経筋診断セミナー、術中脳脊髄モニタリング委員会やセミナー、脳波セミナー・アドバンスコース委員会やセミナーなどの専門技術交流が図れる団体等とは積極的に参画し、また情報交換を図り、会員の技術育成に関与する。
- 4) WEBセミナーによる神経関連の疾患や技術講習会などの開催情報を収集し積極的に広報していく。

3. 表彰事業に関すること

- 1) 会員のモチベーションのさらなる励みとなるように、表彰制度を推進する。
- 2) 対象とする論文や業績は、前年度に発表された論文について表彰委員が吟味し推薦する。
- 3) 該当する内容や業績や年齢により学術奨励賞、会長賞などに分類する。

4. 研修会や講演会などの開催や支部活動に対する支援について

- 1) 昨年度の途中から開始した、共同利用形式でのzoomウェビナーの活用事業はたいへん効果的に利用され、支部活動に大きく貢献できたと考えている。よって今年度もこの活用を継続する。
なおzoom契約は月払いと年払いでは価格に20%以上の差があるので今年度は年払い契約を検討し予算計上した。
- 2) 支部活動支援策の一環として、さらに共同利用型のセキュリティのしっかりした有料版クラウドサービスの利用を提案し予算計上した。
具体的には、[Google Workspace Business]を利用し、(1)セミナー配布用資料、(2)広報用ポスター。
- 3) 参加申込フォーム等の保管場所として各支部単位でも活用できるよう検討している。

【 II. 学術活動 】

- ・各支部の研修会は、すべて現状の新型コロナウイルス(covid-19)感染状況が終息になり集会自粛要請が解除されているという条件をクリアできれば開催する、という前提での計画である。
- ・昨年度途中から開始した、本部が契約した共同利用でのzoomウェビナーの積極的活用の併用もしくは単独使用なども期待している

1. 全国主催

- 1) 2022*年2月頃:第24回 全国研修会、開催担当:関東甲信越支部主導にて
内容未定

2. 支部主催

1) 北海道支部

(1) 内容未定

2) 東北支部

(1) 2021年9月: 支部研修会開催予定、変更の可能性あり、WEB開催

① 症例検討など: 太田総合病院附属太田熱海病院 臨床検査部 品田佳位 先生

② 小児脳波について: 東北大学医学系研究科 てんかん学分野 柿坂庸介 先生

③ 誘発電位計のQ&A: 日本光電 講師未定

3) 関東甲信越支部

(1) 2021年9月頃: 第37回日本神経生理検査研究会関東甲信越支部WEB勉強会
内容: 未定

(2) 2022年2月頃: 第38回日本神経生理検査研究会関東甲信越支部WEB勉強会
第24回 全国研修会対応
内容未定

4) 中部支部

(1) 2021. 9. 11: 第34回日本神経生理検査研究会中部支部研修会 場所: ウィンクあいち対面+WEB開催

【講義1】(未定) 講師: 松阪市民病院 宇城研悟 先生

【講義2】(未定) 講師: 大隈病院 山内孝治 先生

【講義3】(未定) 講師: 東京医科歯科大学 川端茂徳 先生

(2) 2022.3頃: 第35回日本神経生理検査研究会中部支部研修会
内容未定

5) 近畿支部

2022年3月頃: 2021年度近畿支部研修会、神経伝導検査の基礎(仮)、ハイブリッド予定。

講義は前回中止になった分を再依頼か新たな講師を2名かを検討中

6) 中国・四国支部

(1) 2021年度第1回中国四国支部研修会 神経筋エコー、WEB開催
内容未定

(2) 広島神経筋エコーセミナー
2件とも開催時期は未定です。

7) 九州沖縄支部

日程: 未定

【 Ⅲ. 会員表彰 】

表彰委員会にて推薦者を選考し、執行部および評議員会にて承認された以下の会員の論文を会長賞として表彰し賞状と記念品(1万円相当)を贈呈する。なお今年度は学術奨励賞には該当者なし。

会長賞: 高松 直子 会員 (徳島大学病院脳神経内科)

対象論文: 「腕神経叢エコー検査が契機となって悪性腫瘍が診断できた1例」

高松 直子, 大崎 裕亮, 山崎 博輝, 黒田 一駿, 小川 博久, 上原 久典, 常山 幸一,

野寺 裕之, 和泉 唯信: Neurosonology: 神経超音波医学, 2020, 33 巻, 2 号, p. 36-40

<表彰委員会推薦理由>

当該論文は、一般的な神経生理検査による機能評価と、エコーによる形態評価を併せて施行し、診断に至る経緯を丁寧に紹介した報告である。また、著者である高松氏は、長年神経筋エコーの普及に尽力されており、評価に値すると思え、会長賞に推薦する。

【Ⅱ. 2021年度予算計画書】

(註:数字や文字の右上に“*”を付加して訂正箇所を示した)

2021年度収支予算書(案) (2021. 4. 1~2022. 3. 31)会員数 540名 (未納会員 212名含む) (円)

| 収入の部 | 20' 決算 | 21' 予算 | 予算明細 |
|-----------|------------|-----------|-----------------------|
| 1、会費 | 415,000* | 500,000 | 年会費、入会金合計、複数年度会費納入も含む |
| 2、雑収入 | 11 | 11 | 利子 |
| 小計 | 415,011* | 500,011 | |
| 3. 前年度繰越金 | 1,004,490 | 564,574 | |
| 合計 | 1,419,501* | 1,064,585 | |

| 支出の部 | 20' 決算 | 21' 予算 | 予算明細 |
|---------------|------------|-----------|--|
| 1、事業費 | 833,307* | 665,000 | |
| 24th全国研修会支度金 | 200,000 | 200,000 | 関東甲信越支部主導開催 (新型コロナウイルス感染状況により変更あり) |
| 執行部派遣諸費 | 1,900 | 30,000 | |
| 全国研修会積立金 | 0 | 0 | |
| 学術表彰 | 20,000 | 20,000 | |
| 支部研修費支援金* | 350,000* | 0 | zoom ウェビナーでの支援で代用する* |
| WEB セミナー開催対策費 | 103,407 | 240,000 | zoom ウェビナー(500名) 1年間契約費(2021/4~2022/3) |
| 支部活動補助金 | 158,000 | 175,000 | ¥500×350名 |
| 2. 事務費 | 21,620 | 84,000 | |
| 会議費 | 0 | 10,000 | |
| 通信費 | 5,000 | 8,000 | ¥1000×8 |
| 執行部行動費 | 10,000 | 16,000 | ¥2000×8 |
| 消耗品費 | 0 | 10,000 | |
| 案内通信費 | 6,120 | 30,000 | Google Workspace Business 版 1年間契約費 |
| 予備費 | 500 | 10,000 | 振込手数料等 |
| 小計 | 854,927* | 749,000 | |
| 3. 次年度繰越金 | 564,574 | 315,585 | |
| 合計 | 1,419,501* | 1,064,585 | |

3号議案 2021年度年役員信任（案）

日本神経生理検査研究会役員案（下線は今年度より新役員・敬称略・順不同）

1. 執行部役員

| | |
|-----------------|--|
| 会長 | 石郷 景子（大垣市民病院） |
| 副会長 | 片山 雅史（純真学園大学） 担当：総会および各種会議運営 |
| 会計 | 谷中 弘一（獨協医科大学日光医療センター） |
| 事務局長 （副会長兼務） | 佐々木 一朗（神戸市立医療センター中央市民病院） 担当：事務総括、総会および会議準備と記録） |
| 事務局員 | <u>田中 理（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター）</u> 担当：WEB 関連事業（HP 含む）、セミナー支援 |
| 事務局員 | <u>西谷 由美子（総合大雄会病院）</u> 担当：会員情報管理、セミナー支援サブ |
| 事務局員 | <u>酒田 あゆみ（九州大学病院）</u> 担当：渉外・広報・支部連携 |
| 事務局員 | 瀬川 義朗（自宅） 担当：業務全般の監督指導 |

2. 支部代表者（支部長）

| | |
|---------|--------------------------|
| 北海道支部 | 山本 雅史（北海道大学病院） |
| 東北支部 | 赤塚 れい子（山形県立河北病院） |
| 関東甲信越支部 | <u>星野 哲（帝京大学医学部附属病院）</u> |
| 中部支部 | 坂下 文康（三重県立総合医療センター） |
| 近畿支部 | 松下 隆史（神戸市立医療センター中央市民病院） |
| 中国・四国支部 | 佐藤 研吾（鳥取大学医学部保健学科） |
| 九州沖縄支部 | 八木 和広（潤和会記念病院） |

3. 評議員会（執行部役員および支部長）

| | |
|---------------|---------------------------|
| 石郷 景子 | （大垣市民病院） |
| 片山 雅史 | （純真学園大学） |
| 瀬川 義朗 | （自宅） |
| 佐々木 一朗 | （神戸市立医療センター中央市民病院） |
| 谷中 弘一 | （獨協医科大学日光医療センター） |
| 山本 雅史 | （北海道大学病院） |
| 赤塚 れい子 | （山形県立河北病院） |
| <u>星野 哲</u> | <u>（帝京大学医学部附属病院）</u> |
| 坂下 文康 | （三重県立総合医療センター） |
| 松下 隆史 | （神戸市立医療センター中央市民病院） |
| 佐藤 研吾 | （鳥取大学医学部保健学科） |
| 八木 和広 | （潤和会記念病院） |
| <u>酒田 あゆみ</u> | <u>（九州大学病院）</u> |
| <u>田中 理</u> | <u>（横浜市立脳卒中・神経脊椎センター）</u> |
| <u>西谷 由美子</u> | <u>（総合大雄会病院）</u> |

4. 監査

| | |
|-------|--------|
| 三浦 祥子 | （広南病院） |
|-------|--------|

5. 顧問

| | |
|--------|----------------------|
| 高橋 修 | （済生会東神奈川リハビリテーション病院） |
| 水野 久美子 | （名古屋市立大学） |

6. インターネット運営委員

瀬川 義朗 (自宅)
佐々木 一郎 (神戸市立医療センター中央市民病院)
田中 理 (横浜市立脳卒中・神経脊椎センター)

7. 表彰推薦委員

片山 雅史 (純真学園大学)
和田 晋一 (天理医療大学)
小山 由実 (広島大学病院)

<巻末資料>

【訂正前】2021 年度総会議案書内 2020 年度収支決算書と 2021 年度収支予算書(案)

2020年度収支決算書 (2020. 4. 1～2021. 3. 31) 会員数 549 名 (未納会員 233 名含む) (円)

| 収入の部 | 予算 | 決算 | 決算明細 |
|-----------|-----------|-----------|---|
| 1、会費 | 600,000 | 415,000 | 年会費、入会金合計 (複数年度納入があるため会員数の乗算ではない) 内訳:2018 年 会費 ¥500×1 名 2019 年 会費 ¥500×18 名 入会金 ¥1000×61 名 2020 年 会費 ¥500×117 名 入会金 ¥1000×27 名 2021 年 会費 ¥1000×334 名 入会金 ¥1000×6 名 |
| 2、雑収入 | 11 | 11 | 利子 |
| 小計 | 600,011 | 415,011 | |
| 3. 前年度繰越金 | 1,004,490 | 1,004,490 | |
| 合計 | 1,604,501 | 1,419,501 | |

| 支出の部 | 予算 | 決算 | |
|---------------|-----------|-----------|---|
| 1、事業費 | 620,000 | 833,307 | |
| 23th全国研修会準備金 | 200,000 | 200,000 | 中部支部主導による対面+WEB 利用のハイブリッド研修会開催となった |
| 施行部費用弁償 | 200,000 | 1,900 | |
| 全国研修会積立金 | 0 | 0 | |
| 学術表彰 | 20,000 | 20,000 | 表彰対象 2 名: ¥10,000×2 |
| 支部研修会支援金 | 350,000 | 350,000 | ¥50,000×7 支部 |
| 支部活動補助金 | 200,000 | 158,000 | ¥500×316 名(2020 年度納入会員数) |
| WEB セミナー開催対策費 | 0 | 103,407 | Zoom ウェビナー契約料(2020/11～2021/3) |
| 2. 事務費 | 58,000 | 21,620 | |
| 会議費 | 10,000 | 0 | |
| 通信費 | 6,000 | 5,000 | ¥1,000×5 |
| 執行部行動費 | 12,000 | 10,000 | ¥2,000×5 |
| 消耗品費 | 10,000 | 0 | |
| 案内通信費 | 10,000 | 6,120 | Google Workspace Business 版試用 2 ヶ月契約費概算 |
| 予備費 | 10,000 | 500 | 振込手数料および送料等 |
| 小計 | 678,000 | 854,927 | |
| 3. 次年度繰越金 | 926,501 | 564,574 | |
| 合計 | 1,604,501 | 1,419,501 | |

2021 年度収支予算書(案) (2021.4.1~2022.3.31) 会員数 540 名 (未納会員 212 名含む) (円)

| 収入の部 | 前年度決算 | 本年度予算 | 決算明細 |
|-----------|-----------|-----------|-----------------------|
| 1、会費 | 435,500 | 500,000 | 年会費、入会金合計、複数年度会費納入も含む |
| 2、雑収入 | 11 | 11 | 利子 |
| 小計 | 435,511 | 500,011 | |
| 3. 前年度繰越金 | 1,004,490 | 564,574 | |
| 合計 | 1,440,001 | 1,064,585 | |

| 支出の部 | 前年度決算 | 本年度予算 | 予算明細 |
|---------------|-----------|-----------|--|
| 1、事業費 | 483,307 | 665,000 | |
| 24th全国研修会支度金 | 200,000 | 200,000 | 関東甲信越支部主導開催 (新型コロナウイルス感染状況により変更あり) |
| 施行部費用弁償 | 1,900 | 30,000 | |
| 全国研修会積立金 | 0 | 0 | |
| 学術表彰 | 20,000 | 20,000 | |
| WEB セミナー開催対策費 | 103,407 | 240,000 | zoom ウェビナー(500 名) 1 年間契約費(2021/4~2022/3) |
| 支部活動補助金 | 158,000 | 175,000 | ¥500x350 名 |
| 2. 事務費 | 21,620 | 84,000 | |
| 会議費 | 0 | 10,000 | |
| 通信費 | 5,000 | 8,000 | ¥1,000×8 |
| 執行部行動費 | 10,000 | 16,000 | ¥2,000×8 |
| 消耗品費 | 0 | 10,000 | |
| 案内通信費 | 6,120 | 30,000 | Google Workspace Business 版 1 年間契約費を含む |
| 予備費 | 500 | 10,000 | 振込手数料等 |
| 小計 | 504,927 | 749,000 | |
| 3. 次年度繰越金 | 564,574 | 315,585 | |
| 合計 | 1,069,501 | 1,064,585 | |